

所管課分析シート

※ 団体の設立目的を再確認し、存在意義・独立性の観点から見直しを行うためのシートです。今後の関与の方向性を整理するために記入してください。

令和7年7月1日 現在

1. 外郭団体に対する現状分析

所管課名	文化スポーツ	部 区	文化政策	課	担当者名 (連絡先)	宮島 (32559)	所管する団体名	公益財団法人 會津八一記念館	
団体に求める 姿、取り組み	會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文芸・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、教育・学術の交流に寄与いただきたい。また會津八一の文芸文化を若者をはじめとする幅広い層へ一層周知し、市民文化の向上に寄与いただきたい。								
市の関与	直接的関与				間接的関与			増減の理由	
	出資、出捐	100,000		千円	事業費補助金			千円	
	派遣、兼務職員	常勤	名	非常勤	名	指定管理業務（公募）	施設	千円	
	運営費補助金			千円	随意契約でない委託契約	件	千円		
	指定管理業務（非公募）	1	施設	49,263	千円				その他市からの収入に繋がるもの
	随意契約			件	千円				
	その他								
現状分析 (評価に関する観点の整理)	存在意義	団体の設立目的について（設立目的は達成されていないか） <input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成しているが、将来課題を抱えている <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/>		市及び市民への貢献度について（設置目的に対する役割を果たしているか） <input type="checkbox"/> 貢献度は低い <input type="checkbox"/> 受益者が一部に限られる <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い <input type="checkbox"/>		市直営事業との整理はできているか（事業の重複はないか） <input checked="" type="checkbox"/> 整理できている <input type="checkbox"/> 重複する事業がある <input type="checkbox"/> 市の施策に必要な事業を実施している <input type="checkbox"/>		事業活動の代替性について（民間事業者が類似事業を行えるか） <input type="checkbox"/> 民間でも実施可能である <input checked="" type="checkbox"/> 民間では代替できない <input type="checkbox"/> 課題を整理すれば代替可能 <input type="checkbox"/>	
	独立性	団体の自立的経営について（ヒト・コスト面で自立しているか） <input checked="" type="checkbox"/> 自立性が高い <input type="checkbox"/> 自立性が低い <input type="checkbox"/>		団体独自の経営努力について（コスト面・サービス向上など） <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいる <input type="checkbox"/> 一層の取組みが必要 <input type="checkbox"/>		随意契約の状況（競争性・透明性のない随意契約がないか） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である <input type="checkbox"/>		課題への取組状況 <input type="checkbox"/> 着実に対応を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 対応を進めているが遅れている <input type="checkbox"/> 対応が困難	
団体の必要性	新潟市の名誉市民である會津八一が残した業績を顕彰するため、各種展示業務や講演会等の事業を積極的に展開しているが、当事業を更に発展させていくためには、これまでの業務において培ったノウハウを活かし、幅広い世代へ向けた顕彰事業を継続的に実施していく必要がある。								
他団体との統合の可能性	設置目的を維持できれば、可能と考える。ただし、記念館が市へ寄附された際に、（公財）會津八一記念館が管理を行うことが寄附の条件となっている。								
今後の関与の方向性	<input type="checkbox"/> 関与の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 関与の縮小 <input type="checkbox"/> 関与の廃止					【左記とした理由】			
その他 (次年度へ向けた課題など)	中長期計画に基づく団体の取組みに対し、経営・財政基盤の安定強化が図れるように支援を行っていく必要がある。								

2. 外郭団体に対する改善指示事項への所管課としての関わり

No.	団体が抱える課題※	改善に向けた所管課の具体的な取り組み	関わったことによる成果	(未解決の場合) 今後の方針
1	引き続き會津八一の業績を顕彰するため、各取組みについて、内容の検証と継続的展開が望まれる。	各企画展・特別展やイベントについては、随時市報にいがたなどへの掲載を行い、市民への周知・広報を実施した	令和6年度の特別展来場者数が5年度と比べて大きく減ったことが響き、通年の来館者数も減少してしまっただが、通常の3つの企画展の観覧者数は前年を上回った。	魅力的な企画により、来館者増を図っているが、更なる入館者増・入館料収入増に向け、団体とともに取り組んでいく。
2	中長期計画の策定にあたっては、市が策定した新潟市文化創造都市ビジョンの方向性に沿ったものとされたい。	団体と随時連絡を取り、情報共有・検討を行った。	開館50周年記念事業についても、新潟市文化創造都市ビジョンの視点を持って計画され、展覧会や関連事業が実施されている。	
3	各種イベントの実施を通じて増収に結びつけたが、赤字である。赤字の解消に取り組むべきである。	各企画展・特別展やイベントについては、随時市報にいがたなどへの掲載を行い、市民への周知・広報を実施した。	令和7年7月末までの入館者数は昨年の同時期と比較して5%多く推移している。各種イベントについては来場者から好評であった。	
4	今後どのような展示を希望するか、より多くのニーズを把握するため、アンケート調査の回収率を上げる等、有効なアンケート調査となるよう工夫が必要である。		アンケート回答による特典や、展示に関するクイズを実施するなど、回答いただくための工夫が講じられた。	更なる回収率の向上につなげられる工夫を団体とともに検討する。
5	在庫整理を適切に進めるため、不良在庫に対する評価基準の明確化や、評価の切り下げ等、適切な会計処理を行う必要がある。	団体と随時連絡を取り、情報共有・検討を行った。	部数の多い在庫を連続講座の特典にするなど、在庫管理の適正化が図られた。	来館者だけでない新たな図録・グッズ販路の検討や寄贈を通して、最終的に入館者増へつなげられるように団体と取り組んでいく。
6	中長期計画を補うものとして、事後的な評価ができるよう、客観的な成果指標を設定することが必要である。		財団により指標が設定され、中学生の来館者増に取り組まれた。	校長会などでの周知が実績につながるよう団体と共に検討する。
7	特別展や企画展といった展示事業は、関係各所に引き続き協力を仰いでいく必要がある。	団体と随時連絡を取り、情報共有・検討を行った。また、積極的に広報活動を行うことで市民への周知を行った。	通年の来館者数は減少したが、関係各所に引き続き協力を仰ぎ、通常の3つの企画展の観覧者数は前年を上回った。	魅力的な企画により、来館者増を図っているが、更なる入館者増・入館料収入増に向け、団体とともに取り組んでいく。
8	展示室が1室である。(廊下にも展示できるが)1室というのは内容は別として「ここだけ?」の感を抱かれる。なんとかボリュームを出したい。	現状では展示スペースの拡張は難しいため、限られたスペースで展示ができるよう、団体と検討を行った	限られたスペースでの展示に工夫が図られ、入館者アンケートでは展示量について「適当」が88%だった。	今後も適切な展示内容について団体と検討していく。

※外郭団体評価調査の「6. 経営改善状況(個別の取り組み)」に記載された「改善指示事項」が対象となります。